

別記様式（第8条関係）

議会報告会実施報告書

開催日時	令和4年11月19日（土） 14時00分から16時20分まで
開催場所	大更コミュニティセンター
出席議員	代表者 羽沢寿隆 司会者 工藤多弘 参加者 井上辰男、高橋悦郎、工藤直道、熊澤博、工藤隆一、田村正元、外山一則
参加人数	32人
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> ・議会報告（令和4年八幡平市議会第3回定例会の概要） ・議会報告についての質疑応答 ・意見交換（ワークショップ形式） <p>テーマ「八幡平市の人口を増やすには何が必要か」</p>
主な意見・ 提言等	<p>（意見交換）</p> <p>ワークショップ形式により、参加していただいた方からのさまざまな提案を下記のとおり、報告します。</p> <p><u>○平舘高校の存続発展のために特別な資格（産業関係、観光関係、観光ガイドなど）が取得できるようにしてほしい。さらに、すでに有名であるスキーや相撲だけではなく、ゴルフ強化指導が受けられる特別校にしてはどうか。ほかにも、全国から生徒が集まるような専門学科の検討はできないか。</u></p> <p>○市有の遊休地をもっと積極的に新規企業誘致のために活用してはどうか。</p> <p><u>○市立病院を産婦人科や皮膚科などがある総合病院にしてほしい。</u></p> <p>○子育て世帯には、税負担の軽減や住宅斡旋、支援金の拡充など特別に考慮した政策を実施してほしい。</p> <p>○子育て世代や観光客が訪れるディズニーランドの様なテーマパークの誘致も検討してほしい。</p> <p>○地熱などを有効活用し、エネルギーの地産地消を目指し、電気代を大幅に軽減してほしい。</p>

- ＝市政に対する質問（後日回答を要するものは二重下線を引く）
- ＝市政に対する意見・提言・要望（後日回答を要するものは二重下線を引く）
- ＝市議会に対する質問（後日回答を要するものは二重下線を引く）
- ＝市議会に対する意見・提言・要望（後日回答を要するものは二重下線を引く）

○子育てにやさしい、市営住宅を新たに新設し、安く入居できる仕組みがあるといい。

○農家を応援する市として、米に市独自の助成金制度を設けてほしい。

○街づくりとして、飲食店ストリートを構築して、にぎわいを生み出してほしい。

○移住空間の充実による移住、定住者の増加を目指し、併せて近隣市外へ転出する方の抑制を図ることが必要である。

●市への提言を出さないでくれと職員に言われました。市民の意見っていったい何なのでしょうか。

(所感)

「八幡平市の人口を増やすには何が必要か」をテーマに設定し、ワークショップ形式で開催した。

参加者からのアンケートでは、「市民と議員の思いが共有できて良かった、いろいろな意見が出て良かった、自由に話せる雰囲気良かった」など好評の声が多数寄せられた。

また、司会者からワークショップのルール（人の話を遮らない、否定しない、一人で話しすぎない）が参加者に徹底され、根拠、責任、できそうも無いなどにこだわらないで自由に発言でき、参加者 32 人が主体性を持った活発な報告会となった。

令和 4 年 12 月 5 日

八幡平市議会議長 工 藤 剛 殿

八幡平市議会報告会実施要綱第 11 条第 1 項の規定に基づき提出します。

令和 4 年度 議会報告会 1 班 代表者 羽 沢 寿 隆



- =市政に対する質問（後日回答を要するものは二重下線を引く）
- =市政に対する意見・提言・要望（後日回答を要するものは二重下線を引く）
- =市議会に対する質問（後日回答を要するものは二重下線を引く）
- =市議会に対する意見・提言・要望（後日回答を要するものは二重下線を引く）